

# ごみ処理クイズ

《1》ごみの計量器は1日何台の車を計る？

- (A) 約 90 台
- (B) 約 120 台
- (C) 約 180 台

《2》1日に入ってくるもえるごみの量は？

- (A) 約 15 トン
- (B) 約 157 トン
- (C) 約 1,570 トン

《3》市民ひとり当たりの1年間のごみ処理にかかるお金は？

- (A) 約 940 円
- (B) 約 9,400 円
- (C) 約 94,000 円

《4》生ごみ堆肥づくりに向かないもの、使わないものはどれ？

- (A) 貝殻、大きな骨など硬いもの
- (B) 茶殻、コーヒーの残りカス
- (C) 卵の殻

《5》もえるごみに含まれる生ごみの割合は？

- (A) 約 20 %
- (B) 約 30 %
- (C) 約 40 %

《6》灰をセメントで固めた「固化灰」はどこで処分している？

- (A) 埼玉県内の埋め立て地
- (B) 他の都道府県内の埋め立て地
- (C) 海に投入

《7》リサイクルプラザで販売される再生家具の量は1年間でどのくらい？

- (A) 約 110 キログラム
- (B) 約 1,100 キログラム
- (C) 約 11,000 キログラム

《8》集められた廃乾電池はドラム缶に詰めますが、1年間でどのくらいになる？

- (A) 約 35 缶
- (B) 約 65 缶
- (C) 約 105 缶

《9》カセットコンロ用ガスボンベやスプレー缶は、いつ捨てる？

- (A) もやすごみの日
- (B) もやさないごみの日
- (C) 資源物の日

《10》ビデオテープ・カセットテープやCDなどは、どうやって捨てる？

- (A) もえるごみの袋に入れる
- (B) もえないごみのかごに入れる
- (C) その他のプラスチック類の袋に入れる

答え (B) 約120台

1日のべ120台の車が、もえるごみ・もえないごみ・粗大ごみなどを運んでいきます。

答え (B) 約157トン

1日平均の家庭のもえるごみの量は蕨市が約35トン、戸田市が約62トンです。会社や工場のごみが両市合わせて約60トンになります。

答え (B) 約9,400円

リサイクルプラザ・リサイクルフラワーセンターにかかるお金は除きます。

答え (A) 貝殻、大きな骨など硬いもの

発酵しないため、生ごみ堆肥にはなりません。

答え (C) 約40%

もえるごみの中で多くの割合を占めます。

答え (B) 他の都道府県

埼玉県内では埋め立て処分できる場所が少ないため、他の都道府県(山形県米沢市、福島県小野町)で処分されています。

答え (C) 約11,000キログラム

多くの粗大ごみが再生工房で直され再び使われています。

答え (C) 約105缶

集められた廃乾電池を詰めたドラム缶1個は平均で約330キログラムの重さです。これは、単3乾電池約1万4千6百個分に相当します。

答え (C) 資源物の日

もやさないごみの日に出すと、爆発する危険性があるため必ず資源物の日に出してください。

答え (A) もえるごみの袋に入れる

ビデオテープなどが入っていたケースについてはプラスチックのごみに出してください。